

# 野田淳子コンサート 2016 in 京都

## 曲 目

庭の千草  
蛍の光  
日照り  
広い河の岸辺  
愛の喜び  
月の庭

金子みすゞ作品 他

## 出演者

**福井秀彦**——ギター、パーカッション  
作曲家でもあり、あらゆるジャンルの音楽に対応しながらも、曲やシンガーの主メロディを一番大切にと考える京都のパーカッショニスト。その活動は日本の能・狂言・民俗音楽、ジャズ、ヒップホップにまで及ぶ。

**嶋村よし江**——ピアノ、シンセサイザー  
鍵盤奏者としてキャリアを始め、シンセサイザーを駆使したスタイルからピアノ伴奏まで、編曲、プログラミングで実績を重ねる。幅広い音楽性を背景に繊細な感性で、番組やCM、演劇等各方面で活躍中。京都出身。

**黒田かなで**——バイオリン  
愛知県立芸術大学音楽部器楽科卒業。「喜多郎」のサポートバイオリニストとして、ジャパントアール、アメリカツアーに参加。ミディクリエイティブよりCD「シノメソラ」をリリース。古謝美佐子、神田山陽、故・高田渡、など様々なミュージシャンとのサポート共演、レコーディング、作曲を手掛ける。

## 特別出演

あおい苑ミュージックベル

京都府立文化芸術会館



京都市上京区河原町通広小路下  
TEL 075-222-1046



撮影：三浦 實

# 2016.11.26 (土)

開場●PM13:30 開演●14:00

会場●京都府立文化芸術会館

入場料●前売り：3,500円 (当日：4,000円)

## profile

**野田淳子**——1970年アメリカのフォーク歌手ジョン・バエズに魅せられ(株)電通を退社、上條恒彦に出会い歌手の道を歩き始める。中島光一と出会い関西に移り、現在京都に在住しながら、全国に演奏活動を展開。今までの演奏は3000回を超える。2013年5月刻々の誕生京都で初演、11月東京で開催、2014年11月京都、2016年6月東京、今回5回目の開催。

**会場アクセス**——いずれも「府立医大病院前」バス停下車

《JR 京都駅から》

市バス「A2のりば」から4、17、205系統

《阪急河原町駅から》

市バス「のりばH」から4、205系統、「のりばI」から3、17系統

《三条京阪から》

市バス「のりば1」から37系統、「のりば2」から59系統

《京阪出町柳駅から》

市バス3、4、17系統、京都バスもご利用いただけます

# 刻々の誕生

# 生

題字

岡部伊都子

もう八十過ぎのおばはんは、若さからは解放されてるんや。だから人間として、さらにさらに解放されたい。ほんまに、八十歳になって初めてのことで、ぎょうさんありまっせ。八十過ぎになってようやくわかったことも、たくさんあるわけや。

死ぬまで、自分を育て、解放されなければ。これで終わりということがない、毎日が始まりや。刻々の誕生や。いまのいまが誕生や。新しい自分を生んでいる。すごい、すてきなことやな。あとからいくものについて、励ましや。

小ちゃいときから年をとるまで、誕生はあるんよ。

岡部伊都子『遺言のつもりで』より

## 問い合わせ・連絡先

野田淳子事務所 / TEL・FAX 075-751-7067 / Eメール junko21@mwa.biglobe.ne.jp